

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状(2017)		目標値 (2019)	(参考) 2017年度 地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標 I しごとを増やし、活力につながる人の流れをつくる		就業機会の多さに対する満足度 【施策6-5より】	38.1% (2014年度)	49.6% (2017年度)	A	45% (2019年度)	
		入込観光客数 【施策5-1より】	1,782万人 (2013年)	2,050万人 (2016年度)	(A)	1,900万人 (2019年)	
	(ア)福岡市グローバル 創業・雇用創出特区の推進と 新たな価値の創造	新設事業所数 【施策7-1より】	427事業所/年 (2012年)	1,114事業所/年 (2016年)	(A)	830事業所/年 (2019年)	<2015年度> ○民間創業拠点支援事業
		クリエイティブ関連産業事業所数 【施策7-3より】	2,212事業所 (2012年)	2,504事業所 (2016年)	(C)	2,800事業所 (2019年)	
	(イ)地域経済を支えている 産業の競争力強化	全国の中小企業従業者数に 占める福岡市の割合 【施策6-3より】	1.44% (2012年)	1.53% (2016年)	(A)	1.48% (2019年)	①地方発イノベーション創出環境の構築事業 <2015年度> ○福岡市プレミアム付商品券事業 ○中小企業グローバル人材育成事業 ○“福岡の食”国際ブランド化事業 ○新製品開発促進サポート事業 ○大学等との連携による地方発イノベーション促進事業 <2016年度> ○IoT拠点形成事業
		博多港・福岡空港における貿易額 【施策8-3より】	4兆491億円 (2014年)	4兆4,503億円 (2017年)	A	増加 (2019年)	
	(ウ)新たな雇用につながる 企業等の誘致	成長分野・本社機能の進出企業数 【施策6-2より】	52社/年 うち外国企業等 12社/年 (2014年度)	57社/年 うち外国企業等 13社/年 (2017年)	A	55社/年 うち外国企業等 17社/年 (2019年度)	<2015年度> ○ジェットロ等と連携した台湾企業誘致促進事業 ○外資系企業の国内二次投資誘致等事業
		進出した企業による雇用者数 【施策6-2より】	1,290人/年 (2014年度)	1,041人/年 (2017年度)	C	3,000人/年 (2019年度)	
		在住外国人の住みやすさ評価 (福岡市は住みやすいと感じる在住 外国人の割合) 【施策8-8より】	58.7% (2011年度)	63.0% (2015年度)	(A)	増加 (2019年度)	

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状(2017)		目標値 (2019)	(参考) 2017年度 地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標 I しごとを増や し、活力に つながる人 の流れをつ くる	(工)観光・MICE振興による 交流促進	福岡市への外国人来訪者数 【施策5-6より】	120万人 (2014年)	298万人 (2017年)	A	200万人 (2019年)	②福岡市・九州離島広域連携事業 ③大規模スポーツ大会を契機としたスポーツの振興及び地域の活性化 ④博多エリア・インバウンド回遊拠点整備事業(福岡アジア美術館)
		外航クルーズ客船の寄港回数 【施策5-6より】	99回 (2014年)	310回 (2017年)	A	250回 (2019年)	
		国際コンベンション開催件数 【施策5-4より】	253件 (2013年)	383件 (2016年)	(A)	310件 (2019年)	
		国内コンベンション誘致件数 【施策5-4より】	146件 (2013年度)	130件 (2016年度)	(C)	154件 (2019年度)	
	(オ)活力につながる 人材の還流・定着等	若者率の全国平均との差 (福岡市の人口に占める若者率の全国 平均との乖離) 【施策7-5より】	+3.9ポイント (2010年度)	+3.1ポイント (2015年度)	(C)	+4.5ポイント (2019年度)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <2015年度> ○MICEによる福岡版クールジャパンの推進 <2016年度> ○インバウンド観光客受入環境向上事業 </div>
		外国語で簡単な日常会話ができると思 う生徒の割合 【施策8-5より】	45.2% (2014年度)	56.2% (2017年度)	A	50% (2019年度)	
		就労目的の在留資格を持つ外国人の数 【施策8-5より】	3,713人 (2014年)	4,855人 (2017年)	A	4,000人 (2019年)	
	(カ)都市の活力を牽引する 拠点やゲートウェイの 機能強化	都心部の従業者数 【施策8-1より】	36万5千人 (2009年)	36万6千人 (2014年)	(B)	39万2千人 (2019年)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <2015年度> ○福岡クリエイティブキャンプ事業 ○グローバル人材育成のための研修助成事業 </div>
		博多港国際海上コンテナ取扱個数 【施策8-4より】	91万TEU (2014年)	92万TEU (2017年) ※速報値	B	110万TEU (2019年)	
		外国航路船舶乗降人員 【施策8-4より】	87万人 (2014年)	209万人 (2017年) ※速報値	A	210万人 (2019年)	
		福岡空港乗降客数 【施策8-4より】	1,970万人 (2014年)	2,380万人 (2017年) ※速報値	A	増加 (2019年)	

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状(2017)		目標値 (2019)	(参考) 2017年度 地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標Ⅱ 働き方を見直し、安心して生み育てられる環境をつくる		子育て環境満足度 【施策1-7より】	60.4% (2014年度)	64.5% (2017年度)	B	70% (2019年)	
(ア)若者・子育て世代の 経済的安定・経済的負担軽減	25歳から44歳までの女性の 就業率 【施策6-5より】	70.3% (2012年)	70.3% (2012年)	(A)	72% (2019年)	<2015年度> ○多子世帯応援券事業	
(イ)妊娠・出産・子育て等への 切れ目ない支援	地域での支え合いにより、子育て家庭 や高齢者が暮らしやすいまちだと感じ る市民の割合 【施策2-3より】	37.3% (2014年度)	40.6% (2017年度)	B	55% (2019年度)		
(ウ)子ども・子育て支援の充実	保育所入所待機児童数 【施策1-7より】	61人 (2015年度)	89人 (2017年度)	B	0人 (2019年度)		
(エ)仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)	企業における女性管理職比率 【施策7-5より】	10.0% (2014年度)	10.0% (2014年度)	(A)	12% (2019年度)		
	男女の固定的な役割分担意識の解消度 (「男は仕事、女は家庭を守るべき」 という固定概念を持たない市民の割 合) 【施策1-2より】	男性60.9% 女性66.0% (2014年度)	男性64.2% 女性70.8% (2017年度)	B	男性70% 女性75% (2019年度)	<2015年度> ○ふくおか働き方NEXTプロジェクト	

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況

福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略		成果指標	初期値 (2015)	現状(2017)		目標値 (2019)	(参考) 2017年度 地方創生関連交付金事業
基本目標	施策			現状値	指標の評価		
基本目標Ⅲ 超高齢社会に対応した持続可能で質の高い都市をつくる		健康に生活している高齢者の割合 【施策1-3より】	46.5% (2013年度)	50.6% (2016年度)	(A)	50% (2019年度)	
(ア)生涯元気に活躍できる社会づくり	スポーツ活動をする市民の割合(スポーツを「する」活動を週1回以上行っている市民の割合) 【施策1-5より】	53.1% (2014年度)	53.3% (2017年度)	B	60% (2019年度)	⑤アクティブシニアの生涯現役さきがけ事業	
	NPO・ボランティア活動などへの参加率(過去5年間にNPOやボランティア活動などに参加したことがある市民の割合) 【施策2-4より】	13.1% (2014年度)	16.6% (2017年度)	B	20% (2019年度)		
(イ)ユニバーサルデザインの理念によるまちづくり	ユニバーサルデザインの取組みへの評価(ユニバーサルデザインの取組みが進んでいると思う市民の割合) 【施策1-1より】	39.3% (2014年度)	39.0% (2017年度)	B	55% (2019年度)		
	高齢者の居住する住宅のうち一定のバリアフリー化が行われた割合 【施策3-3より】	37.5% (2013年)	37.5% (2013年度)	(B)	68% (2018年)		
(ウ)すべての人が安心して暮らせる社会環境づくり	地域活動への参加率(地域活動に参加したことがある市民の割合) 【施策2-1より】	55.6% (2014年度)	53.3% (2017年度)	B	65% (2019年度)		
	公民館の利用率(年に1~2回以上公民館を利用した市民の割合) 【施策2-2より】	24.7% (2014年度)	24.8% (2017年度)	B	40% (2019年度)		
	福祉の充実に対する満足度 【施策1-6より】	43.5% (2014年度)	51.0% (2017年度)	B	55% (2019年度)		
	市の施策によるソーシャルビジネス起業者数 【施策2-5より】	41人 (2014年度)	50人 (2017年度)	B	60人 (2019年度)		
(エ)福岡型のコンパクトな都市づくりと地域活性化	公共交通の便利さへの評価(鉄道やバスなどの公共交通が便利と感じる市民の割合) 【施策4-5より】	78.3% (2014年度)	80.4% (2017年度)	A	増加 (2019年度)		
	福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思う市民の割合 【施策6-4より】	74.3% (2014年度)	76.0% (2017年度)	B	80% (2019年度)	<2015年度> ○福岡市農山漁村地域活性化推進事業	